

	施策・事業名	概要	取組状況	達成状況
1	古代山城屋嶋城跡 城門遺構の整備	日本書紀に天智天皇6（667）年築城の記述が見られ、規模や構造面において学術的な価値の高い「古代山城屋嶋城跡」の城門遺構の保存・整備に向け、石垣を解体・復元するもの。（着手済：平成27年度工事完了・27年度末公開予定）	<ul style="list-style-type: none"> ・城門石垣復元工事、城門遺構周辺環境整備工事を実施。平成27年度末に「屋嶋城跡」城門の一般公開開始 ・整備報告書（300部）を作成し、事業完了 	完了
2	天然記念物屋島の調査	昭和9年に指定された天然記念物としての学術的価値について再評価し、その内容を今後の屋島の保存・公開・活用に生かすため、大学と連携し、地形・地質のほか、気象・生物・景観等の調査を実施するもの。（着手済：平成24・25年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・H24～H25に、香川大学工学部が調査実施 ・屋島（史跡、名勝、天然記念物）に関するパンフレット及び読本を製作、配布、販売 	完了
3	古代山城サミットの開催	貴重な文化遺産・歴史資源である「古代山城屋嶋城跡」を内外に発信するとともに、関係自治体や市民の交流を図ることを目的とした第4回古代山城サミットを高松市において開催するもの。（着手済：開催日：平成25年10月4・5日）	<ul style="list-style-type: none"> ・H25.10に、第4回古代山城サミット高松大会を開催。来場者約1,000人が来場し、企画展・物産展等も併せて開催 	完了

活性化基本構想に掲げる44の具体的施策・事業の状況

	施策・事業名	概要	取組状況	達成状況
4	現代源平屋島合戦絵巻の開催	源平合戦の古戦場としての知名度を全国に発信し、観光屋島の復活を図るため、市民参加のパレードや著名な演奏家による音楽イベント・現代版の合戦競技などを展開するもの。	<ul style="list-style-type: none"> ・瀬戸内国際芸術祭2013の公式イベントと位置づけ、屋島東町立石港埋立地で開催 ○開催日：平成25年10月14日 ○参加者：2,500人 ○観客：2,500人 	完了
5	瀬戸内国際芸術祭との連携（高松港周辺における屋島での展開事業）	瀬戸内国際芸術祭の開催期間中、屋島の魅力向上を図るため、屋島山上での作品展開について同実行委員会と連携して実施するもの。	<ul style="list-style-type: none"> ・2013年、2016年夏会期～、2019年、2022年、2025年に屋島へ作品設置 ・「やしまーる」をはじめ、屋島全体の回遊性を高められるような作品展開を、瀬戸内国際芸術祭実行委員会等へ要望 	完了
6	シンボルマーク等の作成	屋島に対する市民の愛着や誇りを醸成するとともに、屋島への認知度やイメージの向上を図るなどのため、屋島の宣伝等に用いるシンボルマーク等を市民公募の手法を用いるなどにより作成するもの。	<ul style="list-style-type: none"> ・キャッチフレーズ・シンボルマークを作成し、H26.3にシンボルマーク作品入賞者の表彰式を開催 ・キャッチフレーズ・シンボルマークを高松市HP、屋島ナビ等で公開するとともに、名刺など幅広く活用 	完了

活性化基本構想に掲げる44の具体的施策・事業の状況

	施策・事業名	概要	取組状況	達成状況
7	高松市景観計画の策定（変更）※景観形成重点地区（屋島地区）の指定	屋島地域における重点的に良好な景観の形成に向けた規制・誘導を図るため、景観法に基づき平成24年3月に策定した「高松市景観計画」に定める「景観形成重点地区」として指定（追加）するもの。	<ul style="list-style-type: none"> ・ H27年 景観条例改正 ・ H28年4月 屋島を景観形成重点地区として指定 	完了
8	屋島陸上競技場の再整備	市民ぐるみのスポーツ振興、スポーツを通じた健康増進や住民相互の交流等の推進を図るため、本市および東讃地域で唯一の公認陸上競技場である屋島陸上競技場について、現施設の老朽度、施設・設備の整備状況等を踏まえて策定した基本構想、基本計画に基づき再整備するもの。	<ul style="list-style-type: none"> ・ H26年から再整備工事がスタートし、平成 29 年 4 月 23 日リニューアルオープン ・ ネーミングライツ（屋島レクザムフィールド）が決定 	完了
9	遠足バス通行料の助成	屋島の魅力を幼少期に体験することにより、郷土愛と屋島への愛着を醸成するため、市内の小学校、幼稚園・保育所および子ども会、PTAが小学生以下の児童を対象とした遠足・レクリエーションの目的でドライブウェイを利用して屋島山上に登る場合にその通行料を補助するもの。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 屋島ドライブウェイが無料化したことから、遠足バス通行料助成に代わる事業として、子どもたちが学び、体験できる手法を検討。子ども用パンフレット「屋島たんけん隊」を作成 	完了

活性化基本構想に掲げる44の具体的施策・事業の状況

	施策・事業名	概要	取組状況	達成状況
10	屋島の森保全活動	国立公園内の民有桧人工林を整備保全し、屋島の森林景観を保全するため、NPO法 人と連携し、除伐、間伐、枝打などの森林 づくり活動や、森林づくりを通じた環境教 育活動を実施するもの。（実施中：原則月 1回活動）	<ul style="list-style-type: none"> ・ NPO法人が雑木林の保全整備活動やみどりの学校開催、清掃活動などの事業を実施 ・ 屋島寺周辺森林の松くい虫防除事業（樹幹注入）を実施(約 1 ha/年) 	完了
11	自然・歴史ガイドの育成	屋島来訪者からの随時の要請に対応するとともに、自然や歴史・文化など屋島の魅力を内外に情報発信するため、既存の観光ボランティアガイドの充実確保とともに「語り部」となる人材を養成するもの。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報誌等にてボランティアガイドを募集 ・ 研修会等を開催し、「語り部」となる人材を養成 	完了
12	屋島に関する情報発信力の強化	屋島の魅力を国内外に広く発信するため、屋島の景観や観光コースを紹介や、屋島を中心に活動している団体や関連施設等のホームページと相互にリンク化するなど、屋島に関するホームページを整備するとともに、他の媒体の活用も含めた情報戦略の強化を図っていくもの。	<ul style="list-style-type: none"> ・ R2.2 「屋島ナビ」から「all YASHIMA」にリニューアル ・ 「all YASHIMA」のサイト運営は、令和4年度からは、「やしまーる」の指定管理者（株式会社イースト）が管理運営を実施し、お知らせやイベントカレンダーの充実を図るとともに積極的に源平屋島地域の情報を発信 	完了

活性化基本構想に掲げる44の具体的施策・事業の状況

	施策・事業名	概要	取組状況	達成状況
13	自然探訪・史跡巡り等歩く行事の開催	市民活動グループが中心となって、屋島の自然観察会や歴史勉強会等を定期的・継続的に開催するもの。	<ul style="list-style-type: none"> ・元気YASHIMAを創ろう会による「駅からウォーク」などの開催 ・R6年度には屋島山上の見学会や、座学での講座を開催（市民活動団体等から勉強会及び見学会の依頼があれば適宜対応） 	完了
14	探鳥会の開催	関係市民団体において、屋島での探鳥会を定期的・継続的に開催するとともに、行政や学校、コミュニティ協議会等の依頼に基づき講師の派遣を行うもの。	<ul style="list-style-type: none"> ・日本野鳥の会香川県支部による屋島北嶺探鳥会の開催等 	完了
15	観光ルートの開発・商品化・宣伝	屋島への観光客の増加を図るため、行政と事業者が連携し、屋島と市内の他の観光地とをネットワークで結ぶ新たな観光ルートを開発・商品化し、情報発信するもの。	<ul style="list-style-type: none"> ・源平屋島地域運営協議会での検討 ・関係機関・団体との協議 ・民間のノウハウを活用した観光モデルルートの開発など 	完了
16	屋島のパンフレット・マップ等の作成	観光情報の、より効果的な発信とPRの充実のため、屋島をテーマとした宣伝用ポスター・パンフレットを始め、年間行事カレンダーや散策マップ・目的別コースマップを作成するとともに、屋島ドライブウェイの料金所で配布することなどにより、山上での滞在時間を延ばす仕掛けづくりに活用するもの。	<ul style="list-style-type: none"> ・「屋島Walker」日本語・英語・中国語（簡体字・繁体字）のパンフレットを作成 屋島の周辺施設を中心に配布 	完了

活性化基本構想に掲げる44の具体的施策・事業の状況

	施策・事業名	概要	取組状況	達成状況
17	周辺観光施設等との連携割引制度等の創設	屋島来訪者へのサービス向上を図るため、山上を含む周辺の観光施設や公共施設と連携し、割引やプレゼント等の仕組みを創設するもの。	<ul style="list-style-type: none"> ・H28～H29に「源平の里 屋島スタンプラリー」を実施 ・ことでんによる「やしま四国村・志度線パス」を実施（R6.9.14～実施中） 	完了
18	定期シャトルバス路線の拡充	現在、JR屋島駅・琴電屋島駅・屋島山上間を運行しているシャトルバスについて、より効果的なルートを検討・開発するとともに、山上での夕・夜景を十分楽しめる時間を確保できるよう運行時間・便数を見直すもの。	<ul style="list-style-type: none"> ・やしまーるの開館時間にあわせ、毎週金・土・祝前日に4便臨時便を拡充し、運航 	完了
19	市街地・多島美等景観ポイントの選定・公表	屋島の景観の魅力を発信することにより、屋島に対する愛着の醸成を図るため、屋島山上から多島海や市街地の眺望ポイントおよび山容や豊かな緑を瀬戸内海や市街地から眺めるポイントを選定し、公表するもの。	<ul style="list-style-type: none"> ・H27.10に屋島ナビ内に、「屋島ビューポイント・フォトコンテスト」の入賞作品を含む写真100点について、その撮影場所をホームページで公開 	完了
20	屋島陸上競技場等公共施設内や鉄道駅舎内での写真・マップの展示	屋島近隣の公共施設や公共交通機関の利用者に対し、間接的に屋島の景観や特性等の魅力を発信するため、施設や駅舎等にビューポイント等の紹介などを掲示するもの。	<ul style="list-style-type: none"> ・JR屋島駅内でのフォトコンテスト作品、ビューポイント、マップ等の展示を実施 	完了

活性化基本構想に掲げる44の具体的施策・事業の状況

	施策・事業名	概要	取組状況	達成状況
21	市民マラソン大会の開催	新しい屋島陸上競技場の整備に合わせて、屋島の認知度を高めるため、源平合戦の古戦場や史跡天然記念物の屋島、多島美を誇る瀬戸内海など、屋島ならではの魅力が発信でき、多くのランナーが参加しやすいマラソン大会を開催するもの。	・H29に屋島競技場オープニングイベントとして、屋島GENPEIリレーマラソンを実施し、H30、H31と継続開催	完了
22	屋島少年自然の家体験学習との連携	屋島の特性・価値を次世代に継承していくため、市内ほとんどの小学校5学年で実施する屋島宿泊学習の中で、遍路道や登山道を上る体験や源平合戦由来の地を散策するなど、子どもたちが屋島に接する機会をつくるもの。	・屋島宿泊学習は学校行事として定着し、令和5年度から「日帰り」または「宿泊」のいずれかで実施	完了
23	遠足等コースの設定	登山や散策を通して、屋島の自然に親しみ、関心を深めることにより屋島の特性・価値を次世代に継承していくため、小学校や子ども会等における遠足やレクリエーション行事等において屋島を活用するもの。	・屋島小学校、屋島東小学校、屋島西小学校において、生活科や総合的な学習の時間等で、屋島の自然や史跡を題材とした学習を実施 ・市内の小学校（5、6年生）を対象としたサンクリスタル学習に屋島現地見学を導入	完了

活性化基本構想に掲げる44の具体的施策・事業の状況

	施策・事業名	概要	取組状況	達成状況
24	子ども講座の開催	屋島の特性・価値を次世代に継承していくため、高松市内の子どもたちを対象に、屋島および周辺地域と連携し、歴史・文化・芸術等の体験学習を定期的で開催するもの。	・H25.11.9 高松大学によるかがわ子ども大学高松大学キャンパス「古代山城屋嶋城学習会」の開催	完了
25	子ども向けパンフレット等の作成・活用	幼少期から屋島への関心・探究心を育む環境をつくるため、子どもにも分かりやすい屋島のパンフレット等を作成し、活用するもの。	・子ども用パンフレット「屋島たんけん隊」を作成、配布	完了
26	屋島地域交流イベントの開催	交流人口を増加させることにより、屋島地域の活性化を図るとともに、屋島の魅力についての認識を深めるため、屋島山上・庵治・牟礼・古高松地区を含む屋島広域で連携しての史跡巡り等地域主体の様々なイベントを定期的・継続的に開催するもの。（実施中：夕・夜景フェスタ、満月まつり、ふれあい祭り庵治、むれ源平石あかりロード）	・源平屋島地域運営協議会において、むれ源平石あかりロード、さめき満月まつり、天空ミュージック、ちょうちんカフェなどのイベント開催を支援	完了
27	推進組織の設置	屋島会議オブザーバーの参加を得て、会議での協議内容を熟知した者、また、実際に施策・事業に携わる者を構成メンバーとして、実行力の備わった推進体制を整備するもの。	・平成25年度「魅力ある屋島再生協議会」設置	完了

活性化基本構想に掲げる44の具体的施策・事業の状況

	施策・事業名	概要	取組状況	達成状況
28	屋島活性化関係者 会合の開催	推進組織を始めとする関係機関等の有機的な連携によるネットワークを構築し、情報を一元化するとともに、基本構想の実現・進捗状況をチェックするため、屋島活性化関係者による会議を定期的で開催するもの。	・魅力ある屋島再生協議会を定期的で開催し、基本構想の実現・進捗状況を報告	完了
29	学術的調査・研究 講座の開催	屋島の地形・地質・動植物等、自然環境等の価値を次世代に継承、発展させる人材を育成するなどのため、その学術的調査・研究についての講座を開設するもの。	・H26.11に、史跡・天然記念物指定80周年記念企画展及びシンポジウムを開催 ・H29に、屋嶋城築城1350年記念シンポジウム等を開催 ・連載講座・屋島現地見学会等を開催	完了
30	名勝についての調 査・研究	名勝の指定を視野に入れ、屋島における伝統的風景観・人文的景観の抽出など、名勝に必要な調査・研究を実施するもの。	・H26～H27に、京都府立大学が調査実施 ・屋島（史跡、名勝、天然記念物）に関するパンフレット及び読本を製作	完了

活性化基本構想に掲げる44の具体的施策・事業の状況

	施策・事業名	概要	取組状況	達成状況
31	史跡・天然記念物屋島保存管理計画の見直し	現行の史跡・天然記念物屋島保存管理計画について、各種調査結果等に基づき、現行の管理基準を、「屋島を管理する基準」から、「屋島を活用する基準」への移行を目指した見直しを行うもの。	・現状においては、史跡・天然記念物屋島保存管理計画の改定に対し、合意形成が必要となる地権者が多く困難	継続
32	ビジターセンター〔ガイダンス施設〕の整備	屋島の魅力や源平合戦、屋嶋城等のガイダンス設備を備えるとともに、自然とのふれあい活動の場としても活用することにより、屋島を学び、魅力の再発見に資するため、観光的な側面と文化的な側面を合わせ持つ屋島の情報発信拠点としてビジターセンター（ガイダンス施設）を整備するもの。	<ul style="list-style-type: none"> ・H26に「屋島山上拠点施設基本構想」を取りまとめ、H27にプロポーザルにて基本設計業者を選定、地質調査等を実施し、H28に基本設計が完了。R2に本体工事着手 ・R4.8に屋島山上交流拠点施設を供用開始 ・R4.9にパノラマ展示室を公開し事業が完了 	完了
33	便益施設等（史跡等案内板・東屋・ベンチ・トイレ）の整備	文化観光の核として屋島の集客を図るに当たり、来訪者が心地よく滞在できる受け皿づくりとして、史跡や眺望等についての案内板、散策に伴う休憩所やトイレを整備するもの。	<ul style="list-style-type: none"> ・旧料金所跡地等を撤廃し、バス停や歩行者空間を新たに整備 ・廃屋を撤去し、ポケットパークやプロムナード等を整備 ・南嶺における園路整備、トイレ・照明等改修 	継続

活性化基本構想に掲げる44の具体的施策・事業の状況

	施策・事業名	概要	取組状況	達成状況
34	北嶺の利活用	遊鶴亭や千間堂跡等を有する北嶺一帯を顕在化させるため、関係機関・団体が連携して、景観ポイントや史跡等を発掘し、散策コース設定等の仕掛けを講じるなど、来訪者が歩いて楽しめる環境を段階的に整備するもの。	<ul style="list-style-type: none"> ・H30.11北嶺再整備着手 新休憩所、公衆トイレ、魚見台、千間広場四阿、新展望台、多言語解説文等の整備を実施 	完了
35	眺望を遮る樹木の剪定・伐採	眺望を遮る樹木については、ビューポイントに関係機関・団体の協議により設定した上で、自然環境保護の観点にも留意しつつ、それぞれにおける眺望を確保するため、継続的な剪定と伐採を施すもの。	<ul style="list-style-type: none"> ・眺望確保のための樹木の適切な管理を、関係者が適宜実施 	完了
36	文化財の保存・整備・活用	屋島寺本堂や四国民家博物館内指定文化財等既指定の文化財のうち必要なものについて、その有する価値を顕在化させる活用を図るため、所有者と協議しながら、その保存・整備を推進するもの。	<ul style="list-style-type: none"> ・修理工事を順次進め、文化財を継続して保存・公開 令和6年度の実施状況は以下のとおり ・四国民家博物館（旧河野家住宅茅葺屋根の差し茅） ・屋島寺本堂（濡れ縁修繕、亀腹修繕） 	完了

活性化基本構想に掲げる44の具体的施策・事業の状況

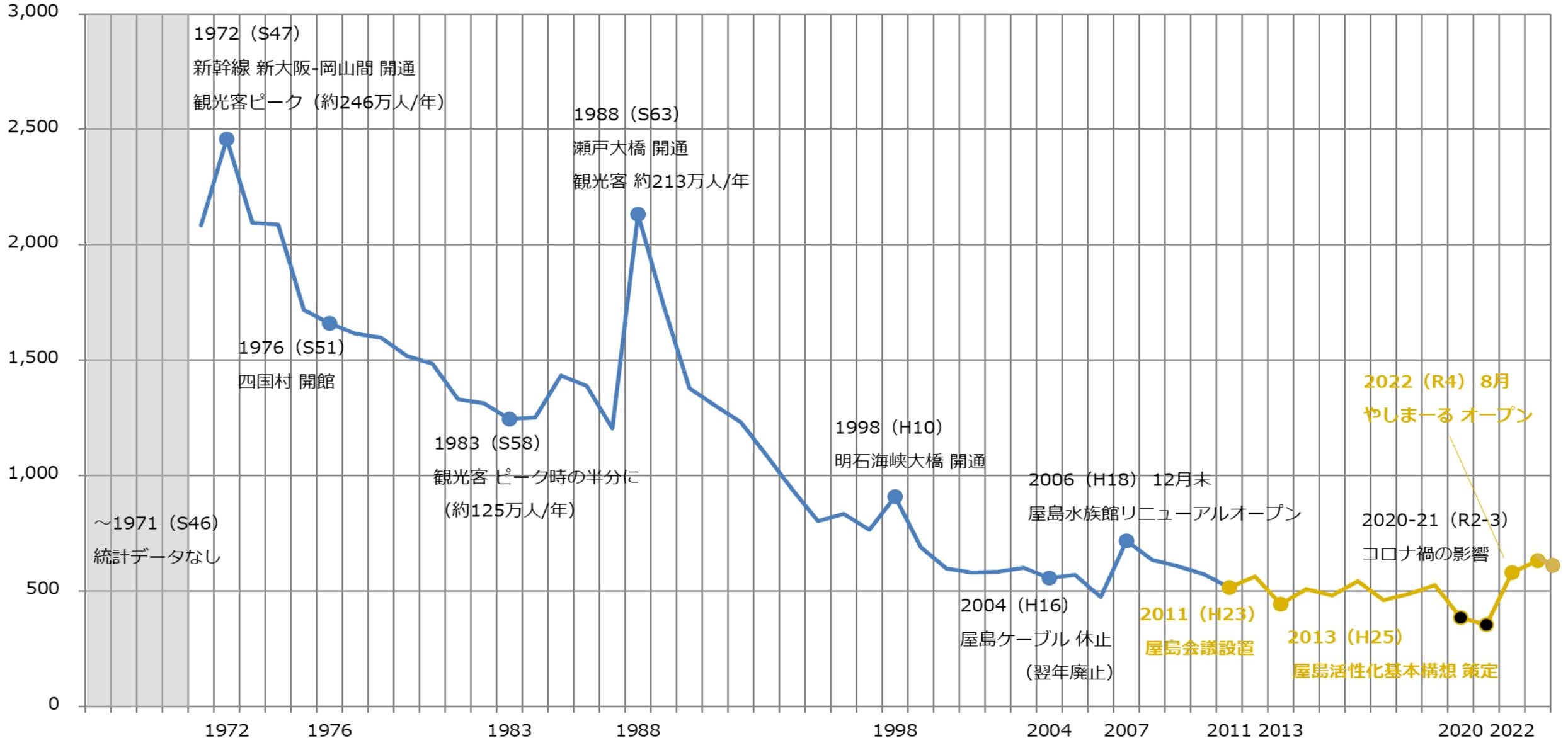
	施策・事業名	概要	取組状況	達成状況
37	史跡・天然記念物屋島基礎調査の実施	<p>屋島の歴史・文化的価値をさらに高めるため、屋島に所在する主要な文化財についての保存・整備に向けた調査・発掘を行うもの。</p> <p>◎主な対象文化財 屋嶋城跡（城門以外）、鵜羽神社境内遺跡、伝安徳天皇行宮跡、千間堂跡、屋島経塚、長崎鼻砲台跡、採石場跡、長崎鼻古墳等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・屋島基礎調査事業（浦生地区、北嶺） ・屋島のヘリレーザー測量の実施 ・鵜羽神社境内遺跡の徳島文理大学との共同調査 ・浦生地区城壁の測量 ・北嶺地区の屋島洞窟等石丁場の調査 ・現状変更に伴う試掘、立会調査 	完了
38	讃岐ジオパーク構想との連携	<p>屋島の貴重な地質遺産を保全し、教育や観光の振興に活用するため、讃岐ジオパークの認定に向けた取組と連携し、屋島の貴重な地質を始め自然、文化等資源に関する情報を収集するもの。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日本ジオパークへ認定されることを目標に、讃岐ジオパーク構想推進準備委員会が活動し、R6に日本ジオパークの準会員に認定 	完了
39	展望・芝生公園の整備	<p>屋島の特性の一つである貴重な自然と良好な眺望を活かし、家族連れ等が長く滞在できる環境づくりとして、展望台を利用した憩いの場としての芝生公園を整備するもの。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・景観向上を目的に芝生公園内に、花（クラピア）を植樹 	完了
40	新屋島水族館等集客施設の充実	<p>関係事業者との協議を深め、その意向を尊重しつつ、存続に向けた改修等における法的制約への対応に積極的に関わるなど、関係機関において可能な支援に努める一方、屋島山上における集客施設の在り方について研究していくもの。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと融資による支援を受け、R7.4から改修を実施（R9年春にリニューアルオープン予定） 	継続

活性化基本構想に掲げる44の具体的施策・事業の状況

	施策・事業名	概要	取組状況	達成状況
41	山上駐車場の拡充	ゴールデンウィーク等行楽シーズンにおける駐車場不足、またそれに起因する道路渋滞を解消するため、廃屋撤去後の更地を活用し、山上駐車場を拡充するもの。	・ H29、H30山上駐車場を再整備し、第4駐車場を拡充	継続
42	近傍エリア臨時駐車場の確保	ゴールデンウィークなど行楽シーズンの道路渋滞緩和方策として、シャトルバスによる山上へのアクセス利用の促進を図るため、山麓における臨時駐車場を確保するもの。	・ 屋島における山上、山麓間の交通手段等の検討に係る基礎的調査を実施	継続
43	登山道・遍路道等の整備	山上へのアクセス手段の多様化への対応と歩いて楽しむ屋島への誘導を図るため、東側遍路道を再生させるとともに、現存する登山道を整備するもの。	・ 登山道の管理について、関係者で協議	継続
44	多目的広場の整備	屋島山上を身近に感じ、親しみのある空間として活用するため、屋島の特性を生かしたコンサート等のイベント等を開催できる多目的広場を整備するもの。	・ 談古嶺等を多目的広場として整備	完了

屋島の観光客の推移～現在

屋島観光客（千人/年）



(年) ※年度ではない